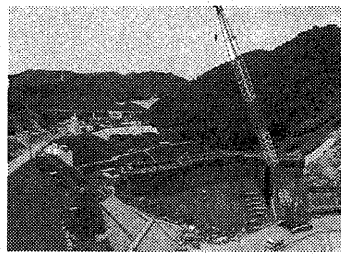


清水建設 大津呂ダムにスマートサイトシステム初導入

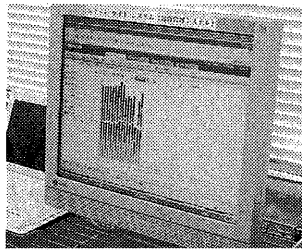
清水建設は8月31日、福井県おおい町で建設中の大津呂ダムの現場見学会を開催した。同現場では、施工中の現場の二酸化炭素(CO₂)削減を最



堤体のコンクリート打設が進む大津呂ダム

先端の情報通信技術(I-MART SITE S-CT)を用いて管理する。Y-STEEM)が8月から初導入されており、大きな成果を上げている。

CO₂削減をICTで総合管理



スマートサイトシステム画面

このシステムは、バッテリーやセンサー、管理システムに送られるデータや現場状況の画像はデジタル無線伝送システム(簡易無線)で数回、現場から発生するCO₂を総合的に削減・管理する。無線センサーネットワークによる施工中の省エネ監視は、業界初、デジタル無線伝送の実用化は日本初といわれる。8月30日時点で打設量は5万8500立方メートル、進捗率は77.4%。来年3月の打設完了、11年秋ごろの試験たん水開始を予定している。総事業費は約98億円。

ほか、動くべき設備が動いていないなど機器異常の早期発見も可能。また、大津呂ダムは、洪水調整や水道水確保などを目的とした多目的ダム。事業主体は福井県。重力式コンクリートダムで堤高は40.6メートル、堤頂長は158.5メートル。総貯水容量は48万5000立方メートル。09年10月からダム本体のコンクリート打設を開始。堤

【建設ICT】

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 日経 | 2. 朝日 | 3. 毎日 | 4. 日経 |
| 4. 読売 | 5. 朝日 | 6. 中伊 | 5. 日勢 |
| 7. 産経 | 8. 朝日 | 9. 伊勢 | 6. 日勢 |
| 10. 中部 | 11. 朝日 | 12. 日刊 | 7. 日勢 |
| 13. 建設 | 12. 朝日 | 13. 日刊 | 8. 日勢 |
| 14. 建設 | 13. 朝日 | 14. 日刊 | 9. 日勢 |
| 15. 建設 | 14. 朝日 | 15. 日刊 | 10. 日勢 |

日刊建設工業新聞